

東京ゴミマチ～ツリーもと暗し～

池田泰太郎
岩下彩聖
小松千尋
長島由莉



発表の流れ

- 新聞記事
- 現状と問題点
- 政策提言
- まとめ

記事

東京スカイツリー:開業1週間 来場者164万3000人、予想の1.5倍 ごみ、騒音問題も /東京
2012.05.30 地方版/東京 25頁 (全631字)
この記事印刷

東京スカイツリー(墨田区)と併設の商業施設「東京ソラマチ」などがある街区「東京スカイツリータウン」は29日、22日の開業から1週間がたった。28日までの来場者は164万3000人で当初予想(約12万人)の1.5倍の人出。一方で、周辺の住宅や商店には明暗さまざまな影響が出始めている。

開業後初の日曜日の27日には29万2000人が来場し、開業以来最多を記録。26日には一部の入り口で入場制限もした。

一方、観光客によるごみのポイ捨てや深夜の騒音などの問題も深刻化している。開業前も、観光客が空き缶や食べ物の包み紙、たばこなどをポイ捨てるなど、マナーの悪さが指摘されていた。

近くで喫茶店を経営する徳本英樹さん(69)によると、ビルの住民専用のダストボックスは、観光客の捨てたごみがあふれているという。徳本さんは「開業してからは量が増えた。1日3回、分別して捨てている」とあきれ顔だ。

墨田区によると、放置自転車も増加。区職員が見回りし、周辺で100台以上を見つけた。深夜から明け方にかけて車やバイクで来る観光客が騒ぎ、苦情も寄せられている。

ツリーの恩恵を受けているのは、タウンから客が流れてきた周辺の飲食店。すし店経営の男性(76)は「お客さんが3・5倍くらいになり、人手が足りないよ」。一方、土産物店で働く男性(38)は「オープン前まではすごく良かったのに、今はさっぱり。みんなタウン内のショップで買うんでしょ」と肩を落とした。

【大沢瑞季】

記事要約

- スカイツリーが開業して一週間で当初予想の1.5倍の来場者を記録
- 観光客がごみのポイ捨てをしたり、周辺ビルのごみ箱(ビル住民専用)へごみを捨ててしまったり、といった問題が浮上している

現状

1. 地域住民や周辺の店舗に過剰な**ゴミの被害**が出ている
2. スカイツリー周辺に**ごみ箱が設置されていない**

1. ゴミの被害：地域

- 地域住民には、ビルの集積場に捨てられたごみを1日3回分別して捨てている人もいる
- もてなし隊（お年寄り6人で構成）などの団体が毎日ゴミ拾いをしている
 - 1日最大45Lの回収

1. ゴミの被害：店舗



観光客にも、ゴミをゴミ箱まで持っていく
という意識はあるのでは??

1. ゴミの被害：店舗

- スカイツリーのそばのセブンイレブン(墨田区業平2丁目店)の店員さんのお話では、スカイツリー開業前と開業後でゴミが585L～1035L(45Lごみ袋で13～23袋)増加したという

2. ゴミ箱設置について

- 住民からは、ごみ箱の設置を求める声がある



しかし...

- 墨田区は、「ごみはごみを呼ぶ」「ごみは持ち帰りが原則」として、ごみ箱の設置を拒否している

問題意識

原因

- スカイツリー開業による観光客の増加
- スカイツリー周辺にごみ箱が無いこと

問題点

- 周辺の建物のごみ箱にごみが散乱
- ポイ捨て

解決策

- ごみ箱の設置をすればよいのではないか？



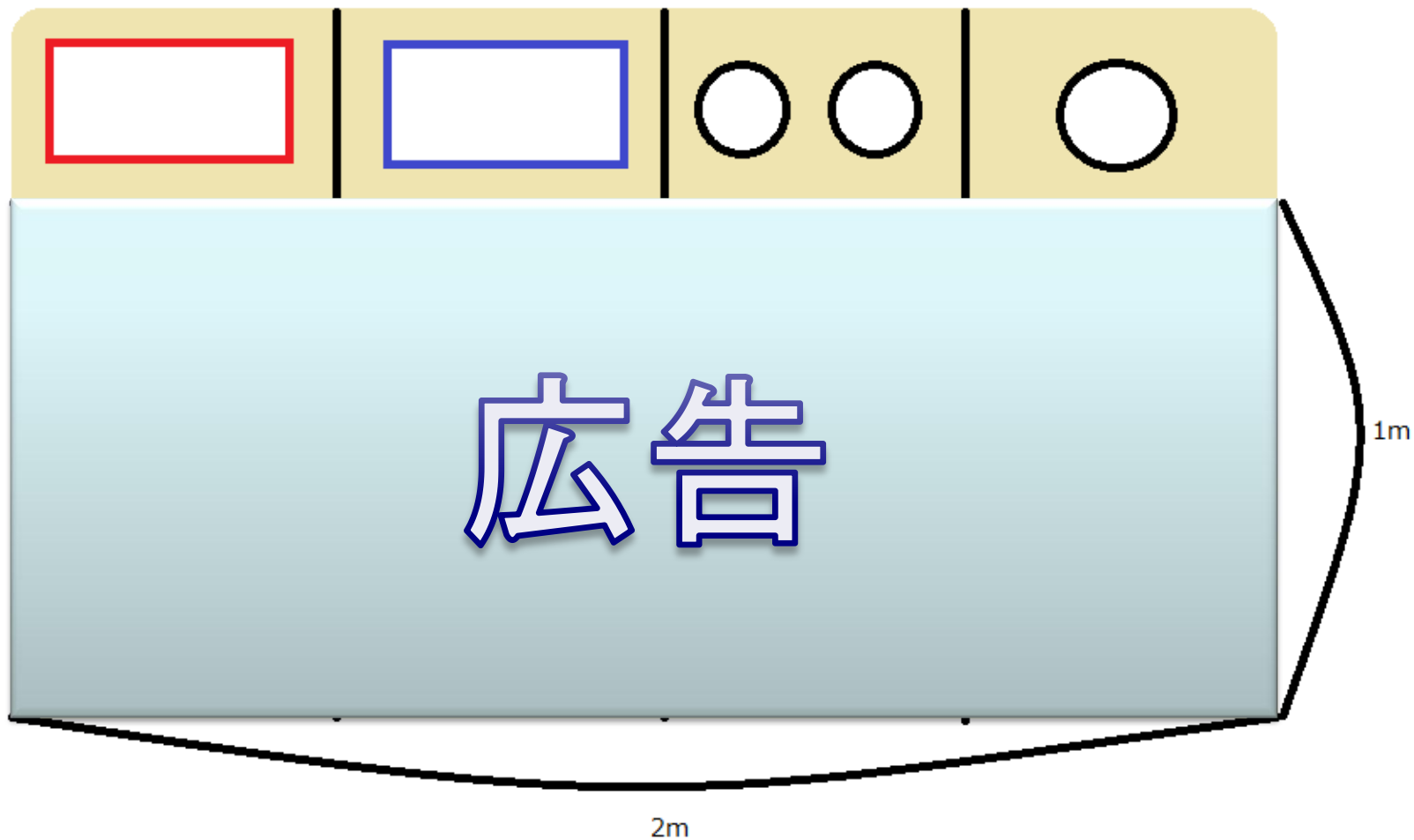
政策提言

広告付きごみ箱を
設置する

広告付きゴミ箱とは？

- 企業に広告を無料でゴミ箱に載せる代わりに、ごみ箱に捨てられたごみの回収、処理をしてもらうという仕組み
- ゴミ箱の初期費用も最初に権利を得た企業が負担することとする

例えば



メリット

- ゴミ箱設置により、ゴミの被害が減少
- 分別されるゴミの増加
- 自治体・企業ともに経済的に得をする

デメリット

- 広告主がいなくなると回収者がいなくなる
- ポイ捨てがどのくらい減るか分からない

企業のインセンティブ

- 観光客が多い場所としては、広告料が安い
 - 広告が見えなくならないよう清掃するインセンティブが生まれる
- * 清掃をすることを考えると、スカイツリータウン出店店舗や、スカイツリー周辺店舗が向いているのではないか

試算(広告付きごみ箱)

・企業の初期費用=ごみ箱の価格(ここではごみ箱専門店のサイトを参考に**160,000円**と試算)

燃えるごみ・燃えないごみ・ペットボトル・カンビン用:**40,000円**×4
いずれも容量は**90L**

・ごみ1ℓあたりの処理費用:6.1円

→ごみ1セットを処理するのにかかる費用は

90L×4箱×6.1円=**2196円**

・広告できるスペース:**2m²**

広告できるスペースはごみ箱1つあたり
100cm×50cmのスペース



試算（通常の広告）

- ・広告スペース2m²を2週間契約で買う時の価格：**133452円**
- ・広告スペース2m²を1年契約で買う時の価格：**2008704円**
(どちらもスカイツリー周辺の広告費の中央値)



試算

- 実際に投棄されるごみの正確な量はわからないが、ごみが多くても成り立つ政策か検証するために、**ごみ箱のごみは毎日収集して処理すると仮定する**

$$\text{式1: } 160,000\text{円} + (2196\text{円} + a) \times \text{日数}$$

(a=ごみ回収における人件費)

$$\text{式2: } 133,452\text{円} \times [(\text{日数}-1) \div 14\text{日} + 1]$$

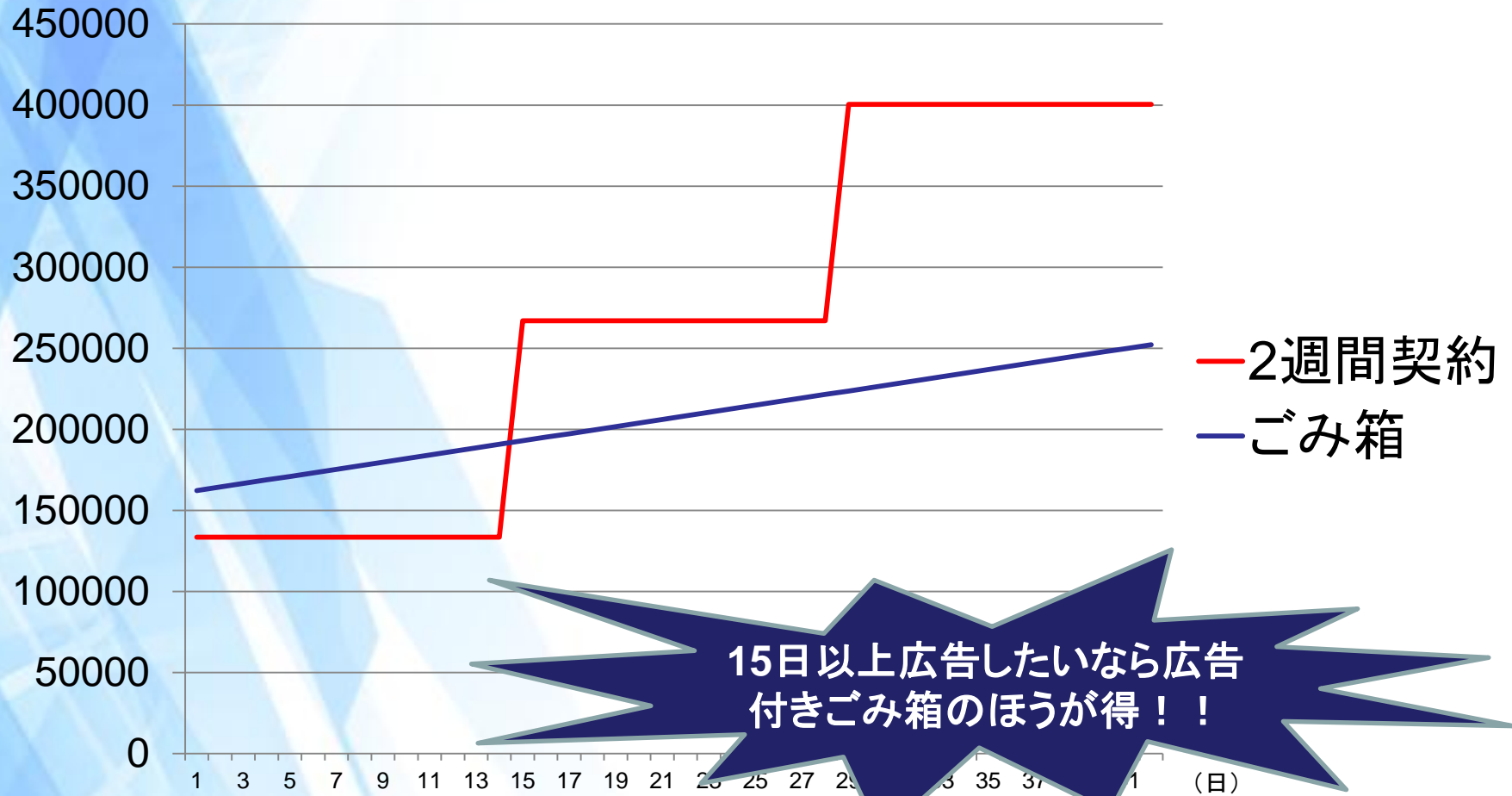
$$\text{式3: } 2,008,704\text{円} \times [(\text{日数}-1) \div 365\text{日} + 1]$$

([b]はbを越えない最大の整数を表す)

例: [1.2]=1 [3.9]=3 [4]=4

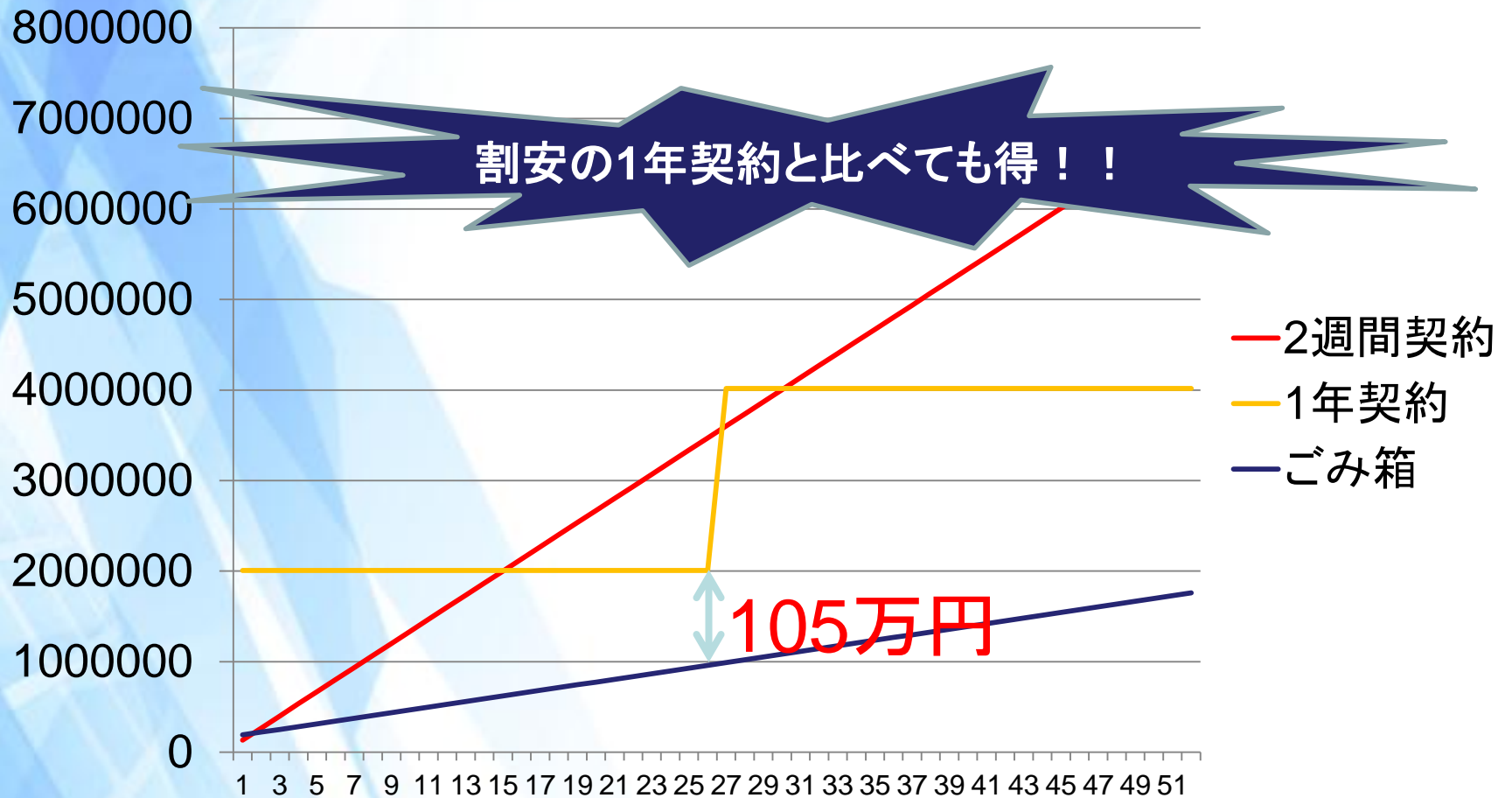
比較

費用(円)



比較

費用(円)



割安の1年契約と比べても得！！

- 2週間契約
- 1年契約
- ごみ箱

105万円

試算まとめ

- 毎日収集するとした上で、収集1回あたり2500円程度人件費が出ると仮定しても1年契約での広告費より安くなる結果となった
- ごみの量がわからないため断定はできないものの、十分に実現可能な政策だと考えられる

まとめ

- 本来なら区が主張するように、ごみは観光客が持ち帰るべきもの
- しかし、利用者のマナーに頼るだけではポイ捨てはなくなるしない
- ごみの被害をなくすためには、ゴミ箱を設置し、それを運用できるシステムを作ることが必要なのではないか

参考文献・ご協力いただいた方々

- 墨田区 有料ゴミ処理券

http://www.city.sumida.lg.jp/kurasi_guide/gomi_recycle/sigen_gomi_dasikata/gomisyoriken.html

- 東京スカイツリー公式ホームページ

<http://www.tokyo-skytree.jp/index.html>

- 東京スカイツリータウンアドメニュー

<http://www.tobu.co.jp/pdf/corporation/skytreetownAd.pdf>

- ゴミ箱イズム(ごみ箱専門店)

<http://www.gomibako-ism.com/fs/gomibako/c/net>

- 産経新聞 5月24日

「東京スカイツリー ごみ散乱、地元住民悲鳴『ポイ捨てやめて!』」

- 墨田区シルバー人材センター 花田さん

- セブンイレブン墨田業平2丁目店の店員の方

ご協力していただきありがとうございました。
ここに記して御礼申し上げます。